

決算説明資料

2017年3月期 第二四半期

2016年11月14日

業績好調

単位: 億円

	15/3 上期	16/3 上期		17/3 上期	増減	
	日本基準	日本基準	IFRS	IFRS	金額	比率
売上高	2,490	2,688	2,151	2,058	▲93	▲4%
営業利益	126	180	176	201	+24	+14%
親会社株主に帰属する四半期純利益／親会社の所有者に帰属する 四半期利益	121	159	170	193	+23	+13%

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

1

全セグメントで増益

単位: 億円

	16/3 上期	17/3 上期	増減率
	IFRS	IFRS	
法人	1,273	1,280	+0%
SHOP	739	627	▲15%
保険	152	150	▲1%
売上高 ※全社消去込	2,151	2,058	▲4%

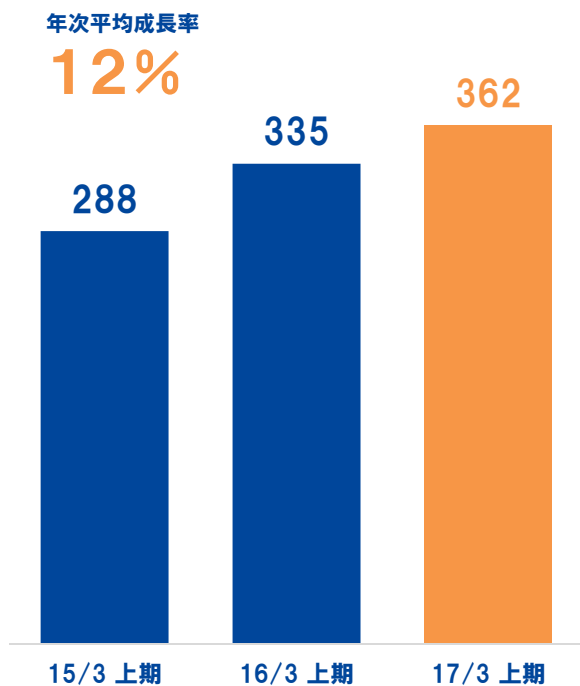
	16/3 上期	17/3 上期	増減率
	IFRS	IFRS	
法人	134	138	+3%
SHOP	47	63	+32%
保険	21	24	+14%
営業利益 ※全社消去込	176	201	+14%

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

2

ストック利益 法人事業が伸びを牽引

単位: 億円



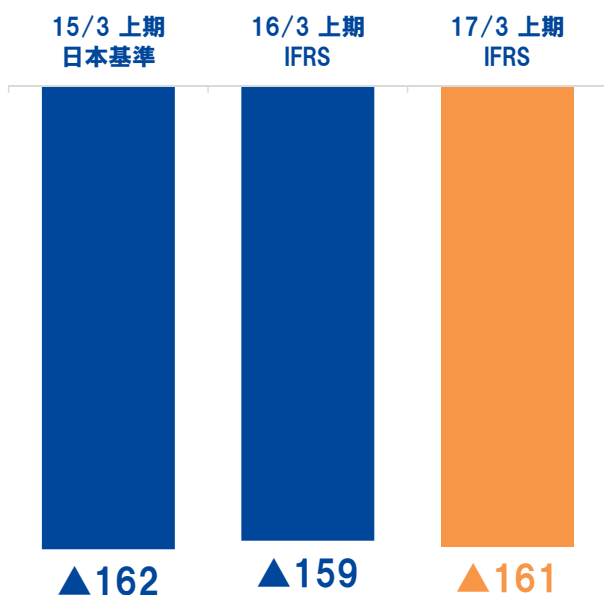
	15/3 上期	16/3 上期	17/3 上期
法人	177	212	238
SHOP	103	99	97
保険	7	23	26
合計	288	335	362

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

3

獲得コスト SHOP事業で減少

単位: 億円



	15/3 上期 日本基準	16/3 上期 IFRS	17/3 上期 IFRS
法人	▲80	▲78	▲99
SHOP	▲53	▲52	▲34
保険	+1	▲1	▲1
全社消去	▲29	▲27	▲25
合計	▲162	▲159	▲161

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

4

各事業について

事業領域

内輪：セグメント
外輪：事業領域



回線事業 (MVNO/自社光サービス等)

事業概要：インターネット回線サービスの販売など
 主要商材：MVNO、MVNE、自社光サービスなど
 区分：自社商材、他社商材

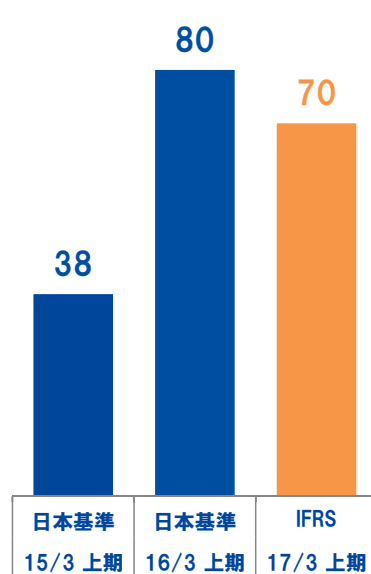
①事業イメージ



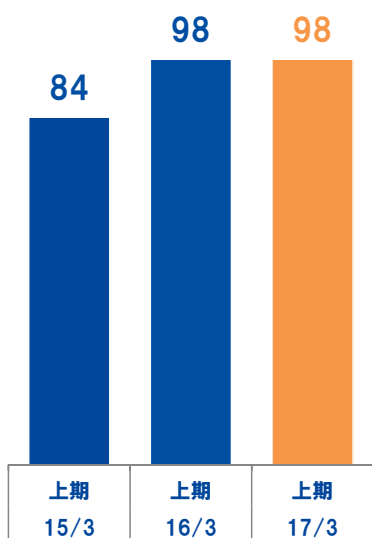
②売上 (単位:億円)



③営業利益 (単位:億円)

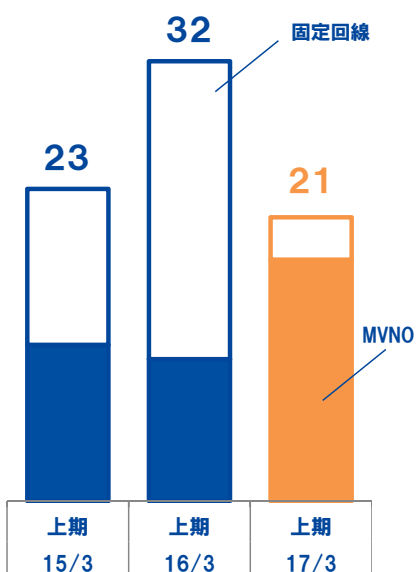


④ストック利益 (単位:億円)



⑤獲得件数 (単位:万件)

※自社商材



**固定回線事業は販売品質を保ちつつ再成長へ。
 MVNO事業は獲得好調。将来の利益成長を牽引します**

水事業

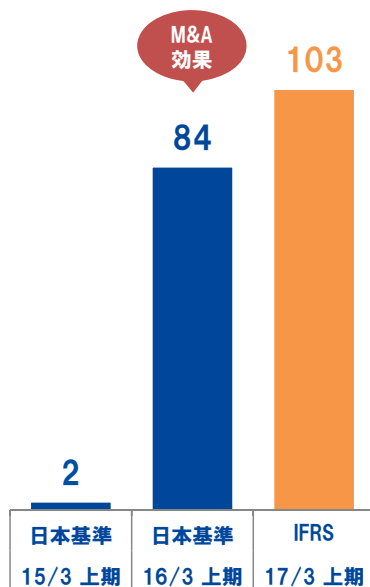
事業概要：全国各地の天然水の取水から販売まで
 主要商材：ウォーターサーバーなど
 区分：自社商材

①事業イメージ

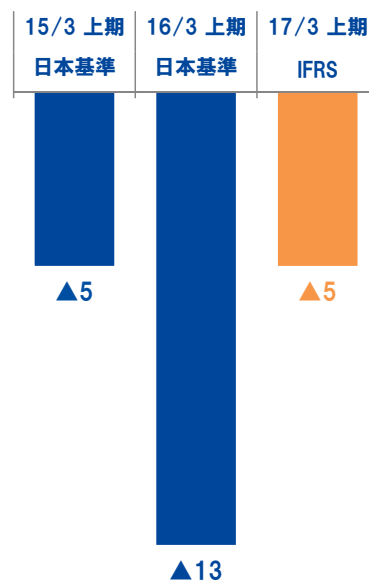
※開発、製造、品質管理、販売、アフターサービス
 全てを当社グループにて行っております。



②売上（単位：億円）

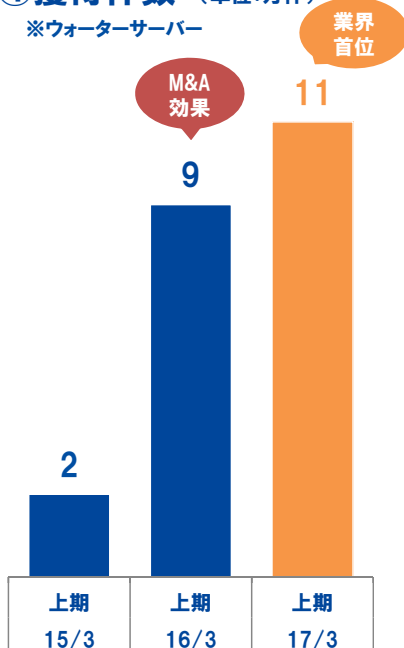


③営業利益（単位：億円）



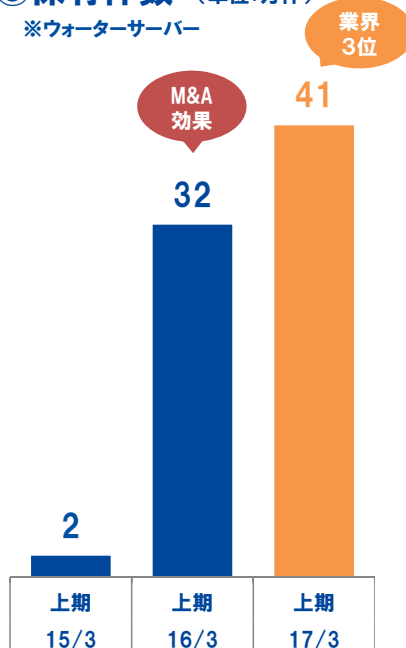
④獲得件数（単位：万件）

※ウォーターサーバー



⑤保有件数（単位：万件）

※ウォーターサーバー



現在は顧客獲得のために先行コストをかけているため赤字ですが、保有件数は積み上がっており安定的に増収増益となる見込みです

新規事業

事業概要：各種新規事業
 主要商材：コンテンツ、EPARK、電力など
 区分：自社商材、他社商材

①事業イメージ

コンテンツ事業

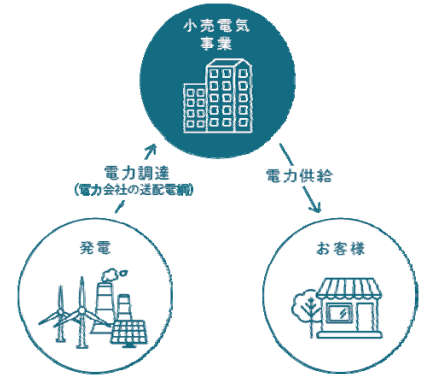


業種別ITソリューション

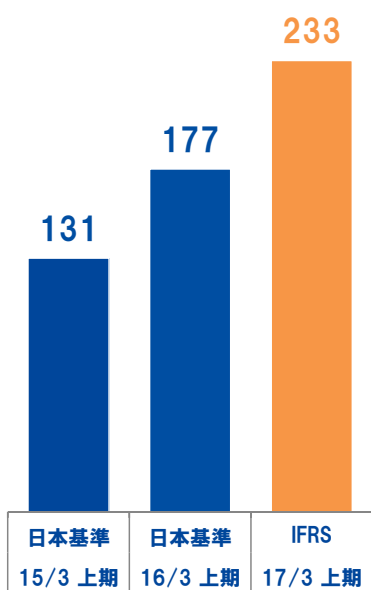
EPARK



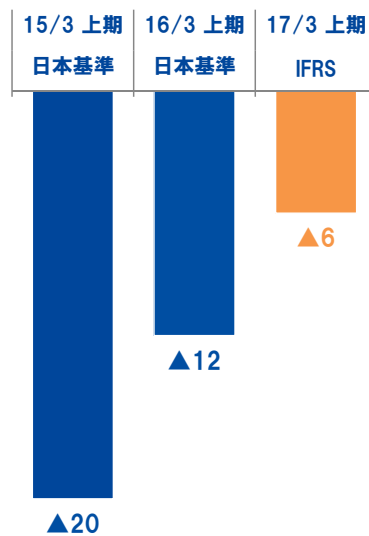
電力事業



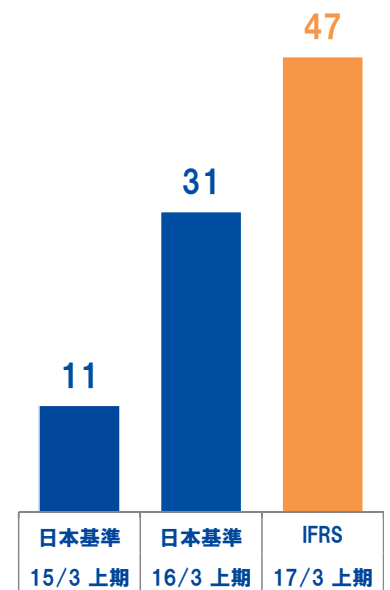
②売上 (単位:億円)



③営業利益 (単位:億円)



④ストック利益 (単位:億円)

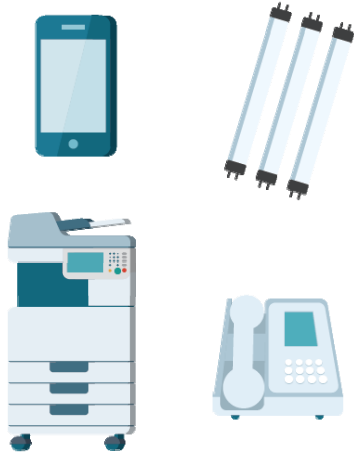


将来の成長に向けて様々な事業に取り組んでおります

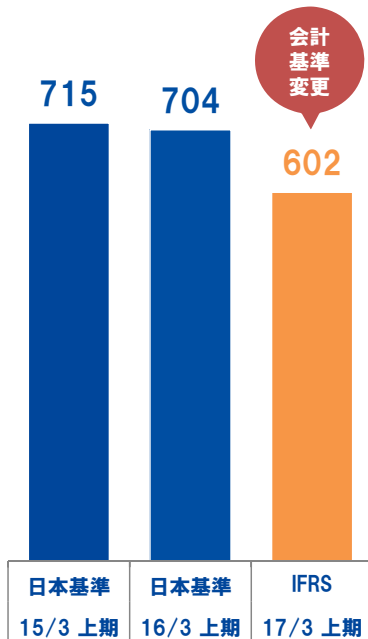
オフィス関連事業

事業概要：オフィス機器の販売
主要商材：複合機、携帯電話、ビジネスフォン、LEDなど
区分：他社商材

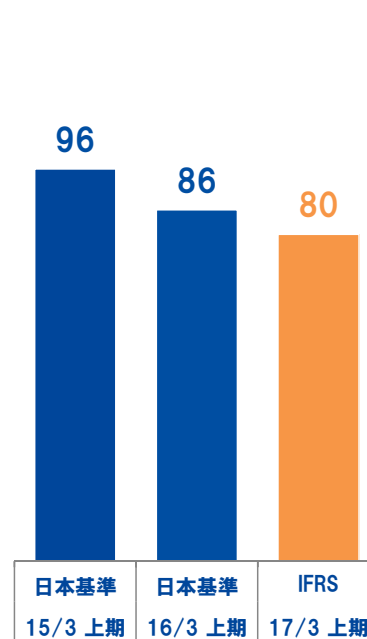
① 事業イメージ



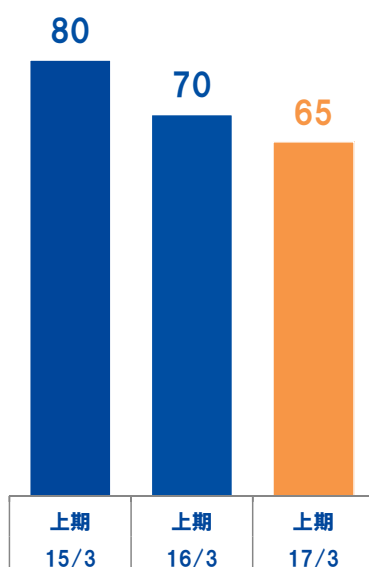
② 売上 (単位:億円)



③ 営業利益 (単位:億円)



④ ストック利益 (単位:億円)



⑤ 保有顧客数 (単位:万社)



販売商品の拡充による利益成長を目指します

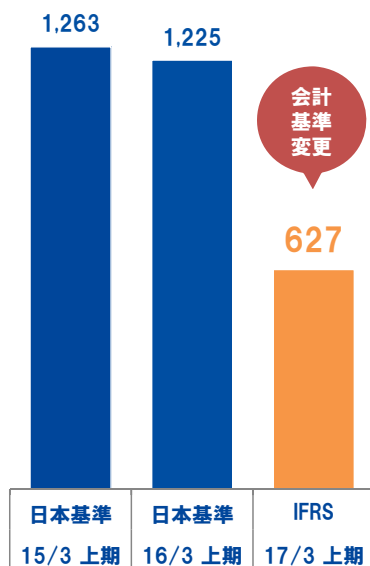
SHOP事業

事業概要：携帯電話販売店舗における各種商品の販売
主要商材：携帯電話、SIM、データ通信端末など
区分：他社商材

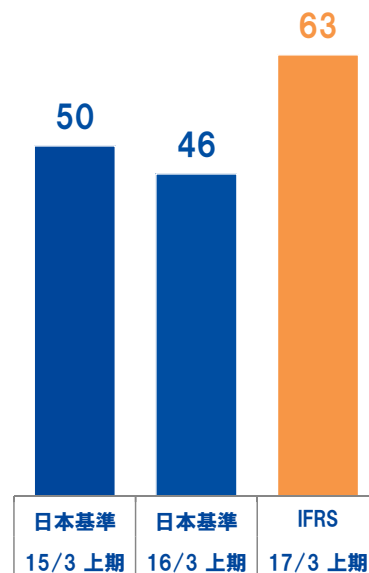
①事業イメージ



②売上（単位：億円）



③営業利益（単位：億円）



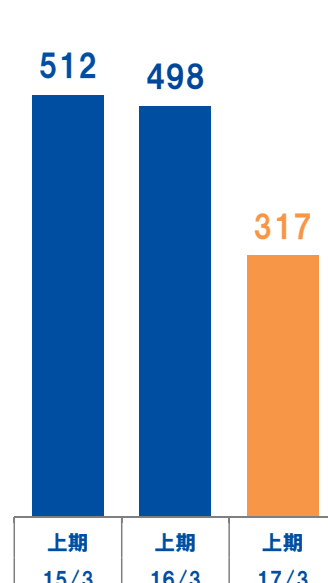
④ストック利益（単位：億円）



⑤店舗数（単位：店舗）



⑥直営店舗数（単位：店舗）



地方店舗を地場のオペレーションが得意な代理店に移管し生産性の向上を図るなど
店舗運営権の代理店への移管を推進しております

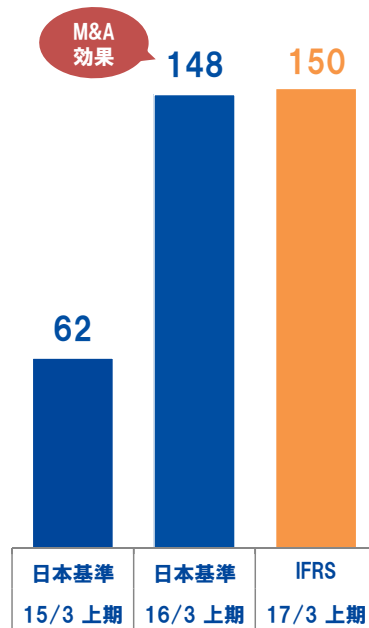
保険事業

事業概要：SHOPや訪問販売などによる保険商品の取次販売
 主要商材：生命保険、医療保険、損害保険など
 区分：他社商材

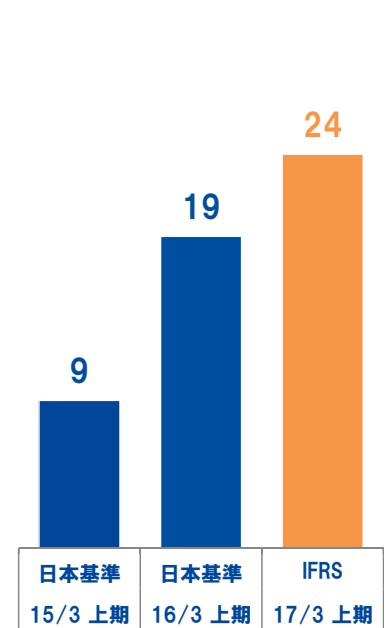
① 事業イメージ



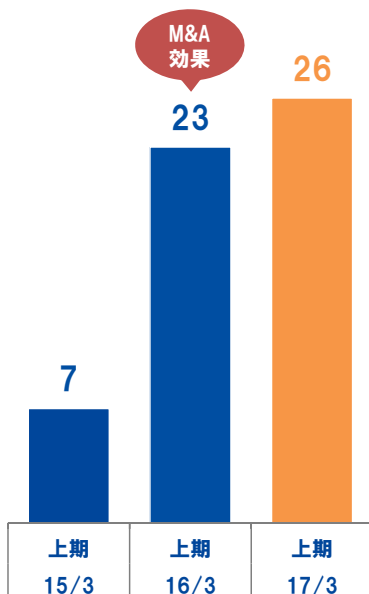
② 売上 (単位:億円)



③ 営業利益 (単位:億円)

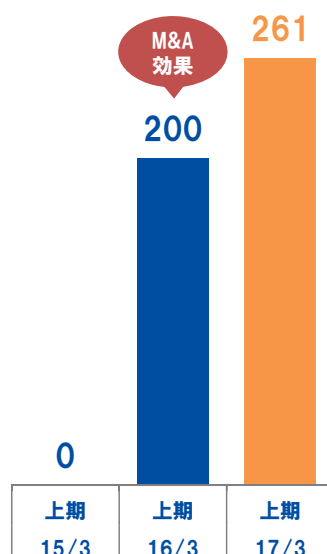


④ ストック利益 (単位:億円)



⑤ 直営店舗数

(単位:店舗)

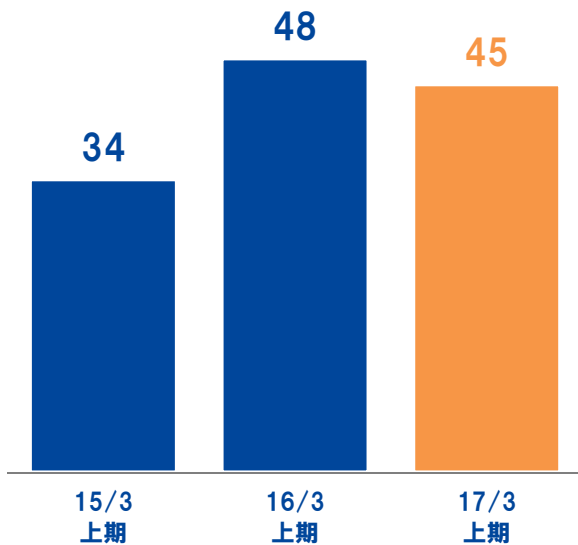


M&Aによる事業拡大等により、安定的な増収増益となっております

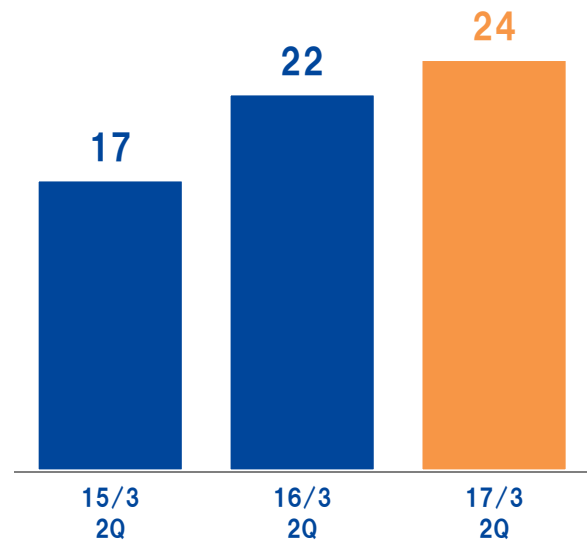
自社商材獲得件数

単位:万件

半期比較



四半期比較



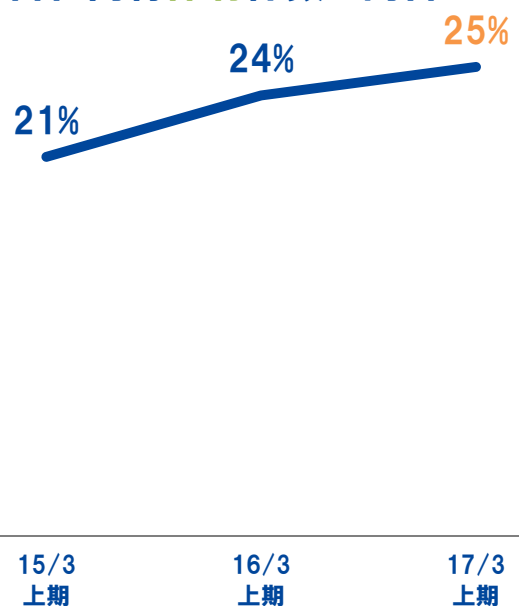
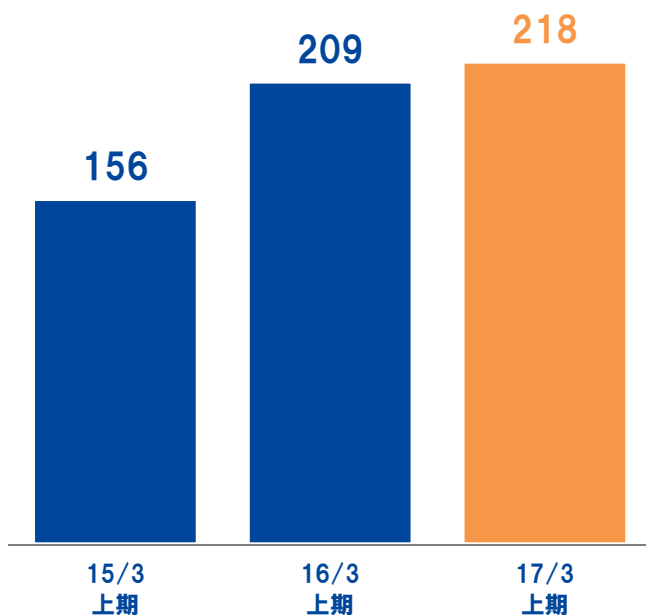
※自社商材 = ウォーターサーバー、自社光サービス、自社ISP、データカード、携帯電話(リセール)、業種別・ITソリューション、自社SIM、電力

自社商材保有件数

単位:万件

ストック利益単価1,000円以上

主力商材保有件数に占める 自社商材保有件数の割合



※主力商材 : 自社商材 = ウォーターサーバー、自社光サービス、自社ISP、データカード、携帯電話(リセール)、業種別・ITソリューション、自社SIM、電力
他社商材 = 複写機、おとくライン、FTTH、携帯電話(法人、SHOP)

業績予想に対する進捗 順調

単位: 億円

	17/3 上期			17/3 通期	
	予想	実績	進捗率	予想	進捗率
売上高	1,850	2,058	111%	4,100 (修正前:3,900)	50% (修正前:52%)
営業利益	170	201	118%	420	47%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	170	193	114%	300	64%

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

21

連結キャッシュフロー

単位: 億円

	16/3 上期 IFRS	17/3 上期 IFRS	主な差異
営業活動による キャッシュ・フロー	+39	+136	運転資本の改善、法人税支払額の減少など
投資活動による キャッシュ・フロー	+139	▲40	投資有価証券の売却額の減少など
フリー・キャッシュ・ フロー	+179	95	-
財務活動による キャッシュ・フロー	▲46	227	社債発行など

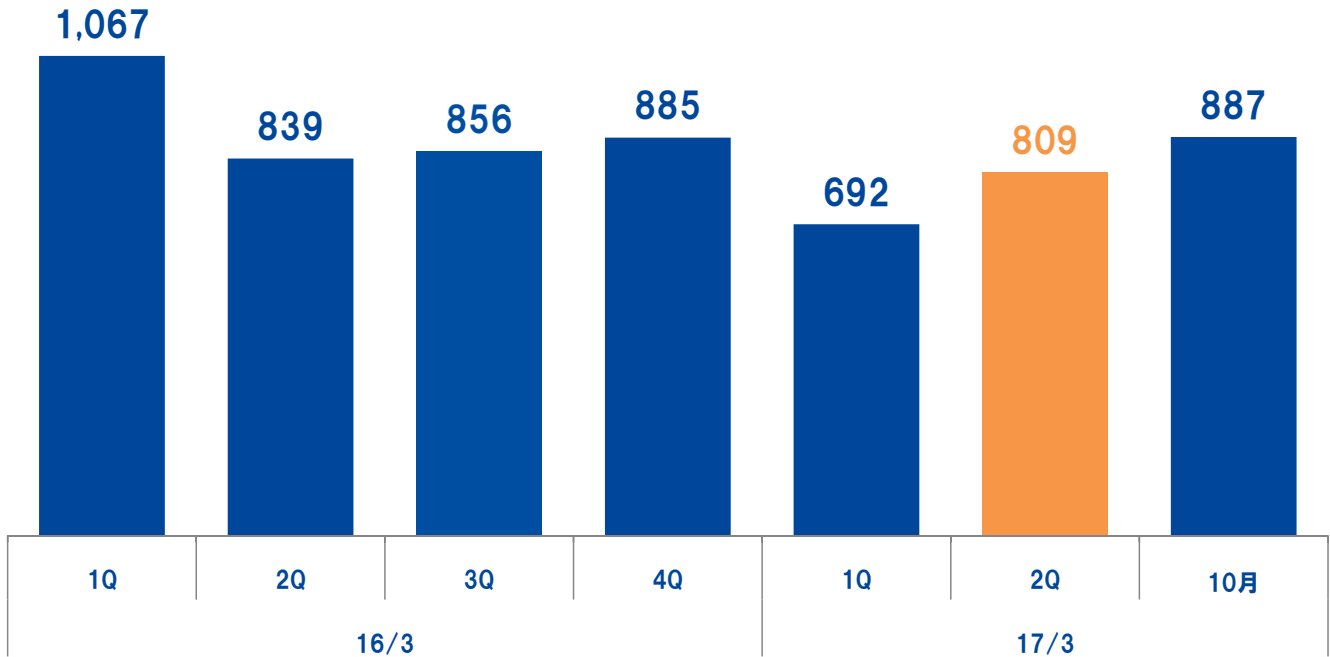
©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

22

純現金資産※の推移

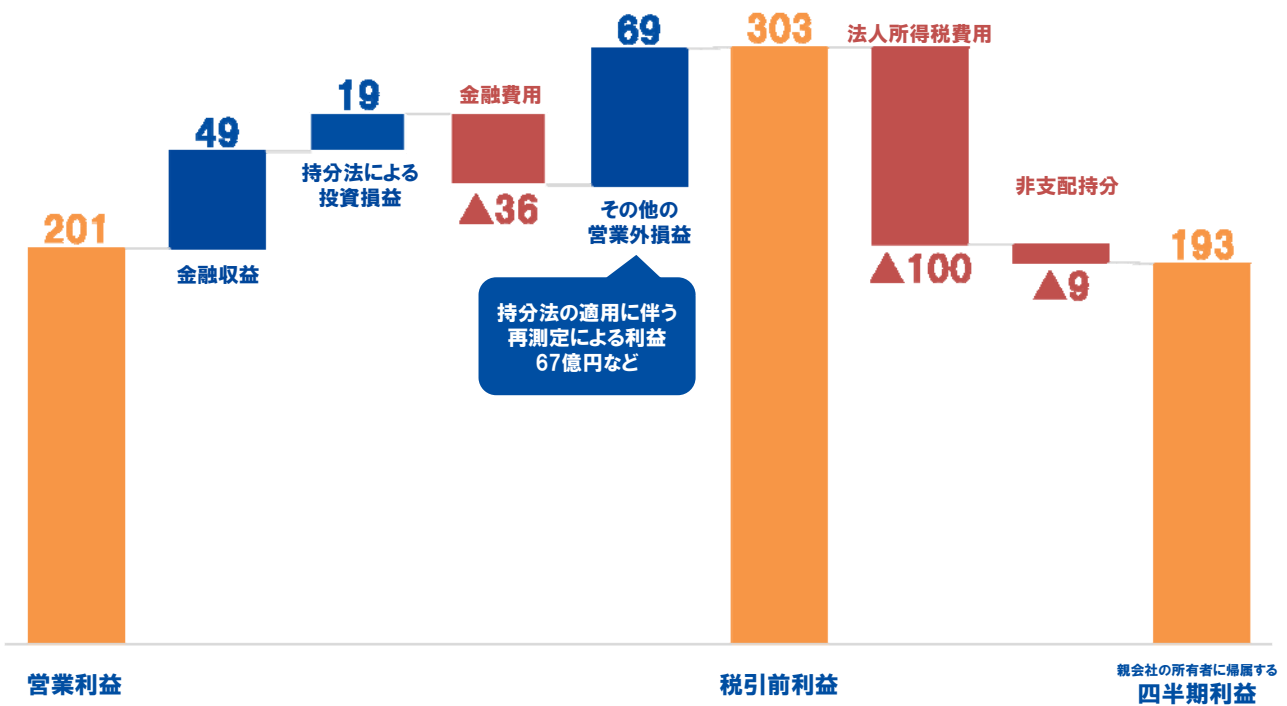
※上場有価証券含む現金同等資産 - 有利子負債

単位: 億円



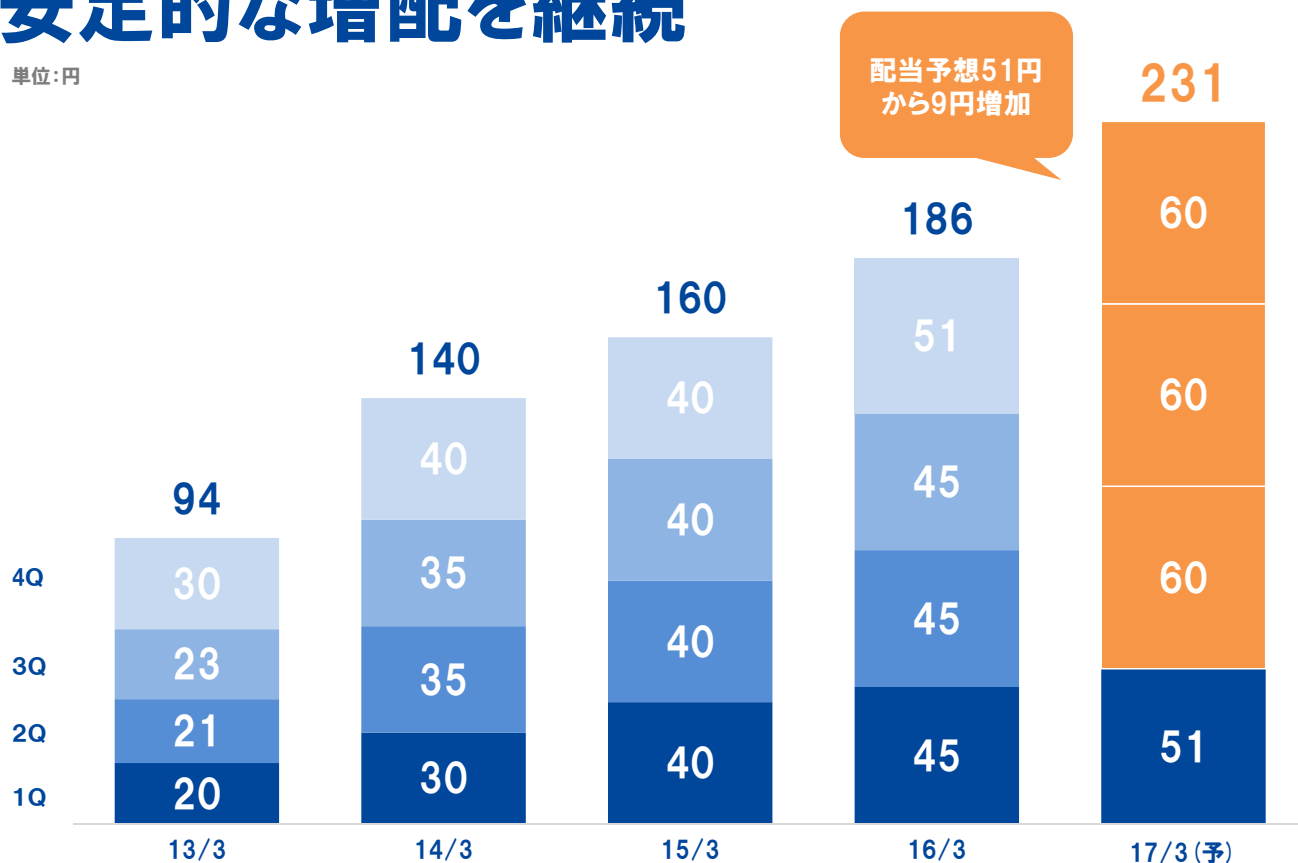
営業外損益

単位: 億円



安定的な増配を継続

単位:円



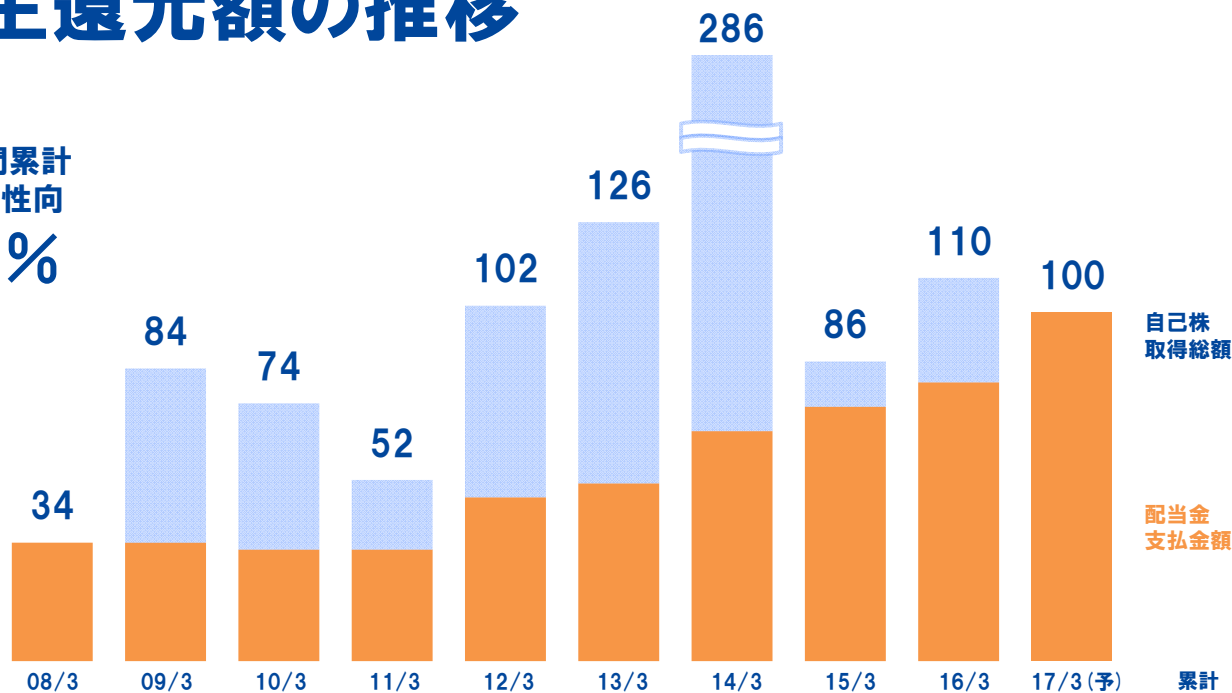
©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

25

株主還元額の推移

単位:億円

10年間累計
総還元性向
80%



	08/3	09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3 (予)	累計
配当金支払金額	34	34	32	32	47	51	66	73	80	100	555
自己株取得総額	0	50	42	20	56	76	220	13	30	0	507
総還元性向	122%	-	1,057%	-	132%	75%	98%	42%	44%	33%	80%

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

26

参考情報

販売網

代理店数 約 1,000 社	代理店含む販売スタッフ 約 30,000 人	自社顧客数(個人) 約 120 万人
販売拠点数 89 拠点	コールセンター拠点数 26 拠点	自社顧客数(法人) 約 90 万社
携帯電話販売店舗数 2,093 店舗	保険販売店舗数 329 店舗	

主要商材

自社商材

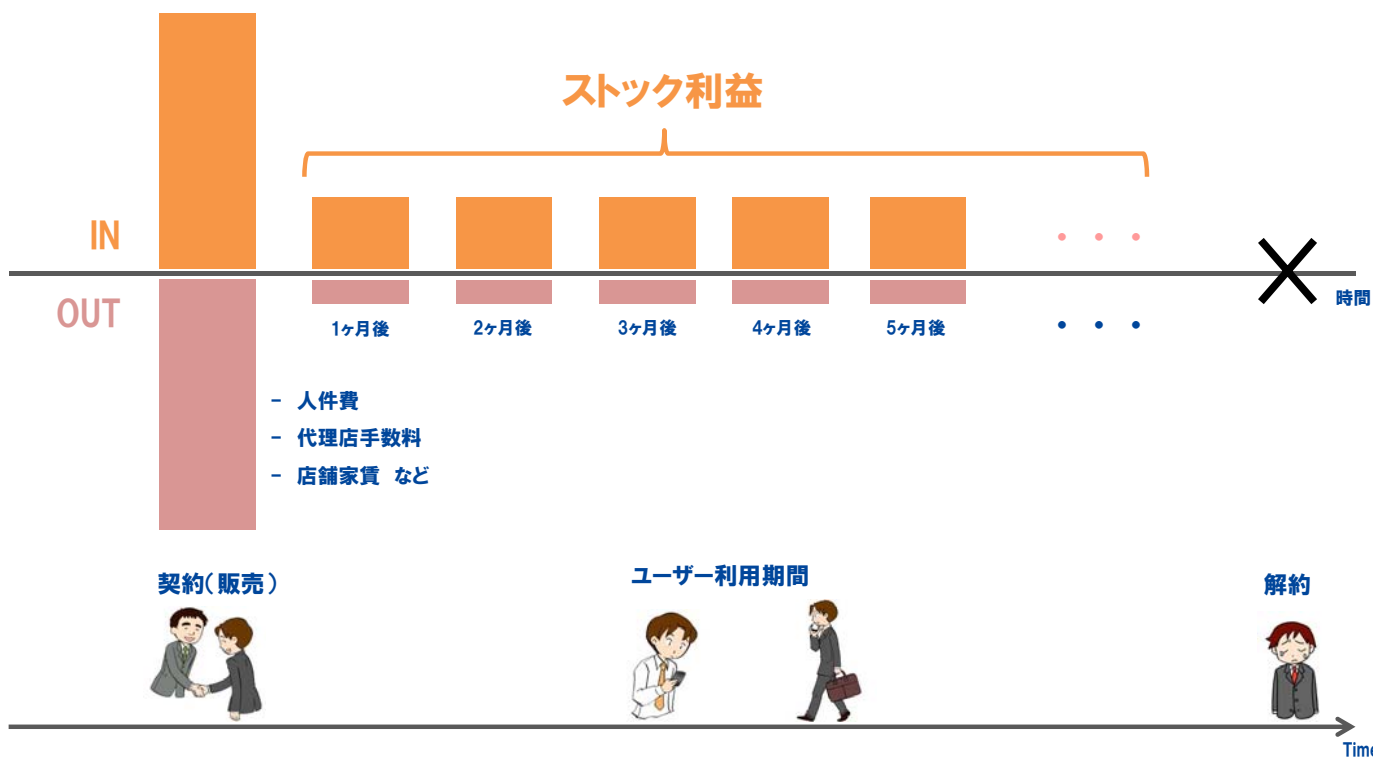
①ウォーターサーバー  月次販売数 No.1	②データ通信端末  月次販売数 No.1	③自社光サービス  独立系No.1	④EPARK  会員数1,200万人以上
⑤自社SIM  獲得拡大	⑥自社コンテンツ  販売好調	⑥SME向けLED  月次販売数No.1	⑦複写機  月次販売数 独立系No.2
⑧携帯電話  月次販売数 No.3	⑨保険  独立系No.1	⑩固定回線  月次販売数 No.1	...

セグメント

	事業	商材・サービス	ターゲット		販売チャネル		収益モデル	
法人	回線	データ通信端末	中小企業	個人	テレマ	Web	VNO	
		SIM						
		FTTH・ISP						
	水	ウォーターサーバー	中小企業	個人	テレマ	ブース	自社商材	
	新規事業	業種別・ITソリューション	中小企業	訪問販売		訪問販売		自社商材
		コンテンツ						VNO
電力		VNO						
オフィス関連	法人携帯	中小企業	個人	訪問販売		代理店		
	OA機器	中小企業						
	LED							
SHOP	SHOP	携帯電話	個人		店舗		代理店	
		データ通信端末						
		SIM					VNO	
保険	保険	保険	個人	テレマ	店舗	代理店		

代表的な収益モデル

(1件あたりの収益イメージ)



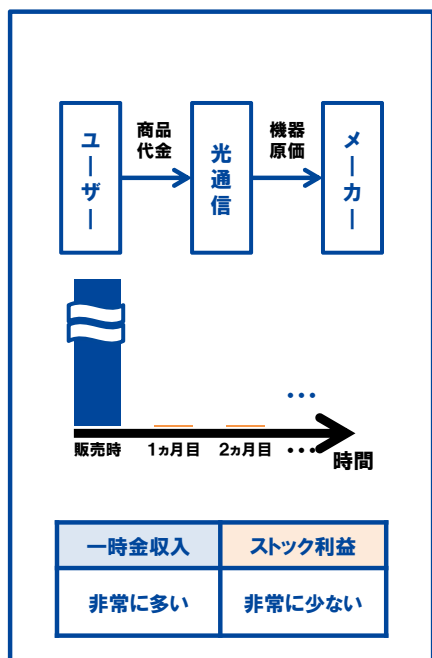
©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

31

ビジネスモデル

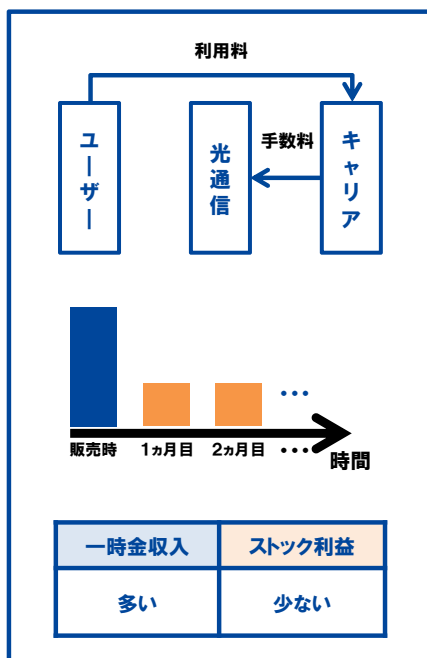
①一時金事業

OA機器、LED...



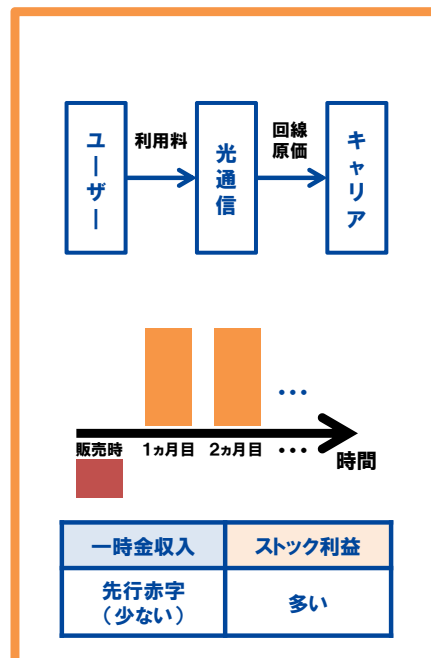
②低ストック事業

携帯電話(SHOP)、固定回線...



③高ストック事業

MVNO、水、自社光サービス...



©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

32

当社における営業利益の考え方

単位: 億円

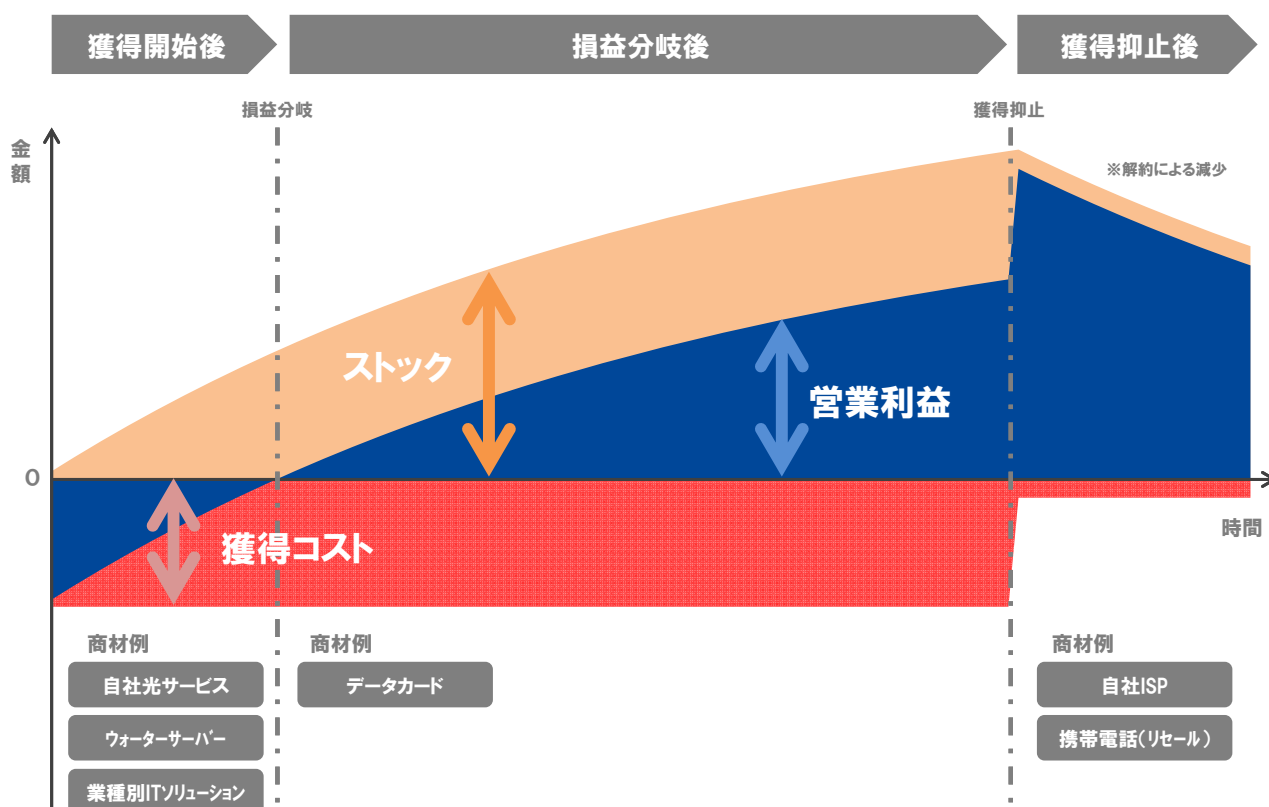
	①ストック	②一時金	合計 (①+②)
売上高	自社顧客からの通信利用料、通信キャリア・保険会社からの収入等	一時金事業の売上	4,476
	1,528	2,948	
原価+販管費	提供サービスの原価、請求コストといった顧客維持コストなど	一時金原価、人件費、二次代理店への手数料等	▲4,100
	▲844	▲3,255	
営業利益	ストック利益	獲得コスト	376
	684	▲308	

※16/3 通期実績 (IFRS)

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

33

自社商材の営業利益推移イメージ



©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

34

連結損益計算書

単位: 億円

	12/3 日本基準	13/3 日本基準	14/3 日本基準	15/3 日本基準	16/3 日本基準
売上高	4,993	5,003	5,651	5,625	5,745
営業利益	183	245	317	320	374
経常利益	176	271	397	365	383
税引前当期純利益	165	274	496	458	511
親会社株主に帰属する当期純利益	78	168	293	207	250
1株当たり当期純利益(円)	149	343	623	450	538
売上高営業利益率(%)	3.6%	4.9%	5.6%	5.7%	6.5%

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

35

連結貸借対照表

単位: 億円

	14/3 日本基準	15/3 日本基準	16/3 日本基準
現金及び預金	236	406	506
売掛金	1,000	924	964
たな卸資産	172	161	148
流動資産合計	1,713	1,943	2,121
投資有価証券	1,331	1,386	1,293
固定資産合計	1,674	1,989	1,983
資産合計	3,388	3,933	4,104

	14/3 日本基準	15/3 日本基準	16/3 日本基準
自己資本	1,300	1,612	1,667
自己資本比率	38.3%	40.9%	40.6%

	14/3 日本基準	15/3 日本基準	16/3 日本基準
買掛金	482	423	411
未払金	534	516	496
(有利子負債)	594	767	975
流動負債合計	1,561	1,598	1,726
固定負債合計	389	580	574
負債合計	1,951	2,178	2,301
株主資本	1,047	1,217	1,365
評価差額金	253	393	303
非支配株主持分	124	135	127
純資産合計	1,436	1,755	1,803
負債純資産合計	3,388	3,933	4,104

©2016 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

36

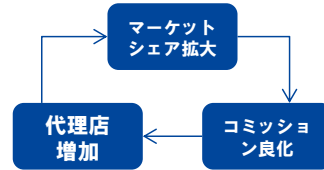
光通信の強み

①創業来からの強み



創業以来大事にしてきた企業風土が数字を積み上げる原動力になっている。

②圧倒的な販売網



シェア拡大～代理店増加の好循環が続いており販売網が拡大している。

③ストック利益

単位:億円



毎月安定的に得られる利益が大きいため事業拡大のコストを十分にかげられる。

④自社顧客



アプローチ可能な顧客リストが積み上がり、クロスセルによる効率的な利益増加が見込まれる。

光通信の取り組み

ペットボトルキャップの回収



ペットボトルキャップをワクチン費用にするNPO法人エコキャップ推進協会の活動を支援。2016年2月末時点で、累計291万個(ワクチン約3,500人分相当)のペットボトルキャップを回収しました。

社内ペーパーレス化の推進



全社ペーパーレスプロジェクトを実施し、社内会議やミーティングでは、タブレットPCやプロジェクターを活用し、ペーパーレス化を図っています。

TC(豊島区クリーン化計画)活動の実施



毎週木曜日に、池袋駅周辺の清掃活動を行っています。豊島区から環境活動推進団体として、感謝状を授与されました。

使用済み切手回収を開始



2015年12月末時点で累計4,115グラムの使用済み切手を東京都豊島区の社会福祉協議会に寄付。使用済み切手は資金化された後、福祉事業に活用されています。

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。